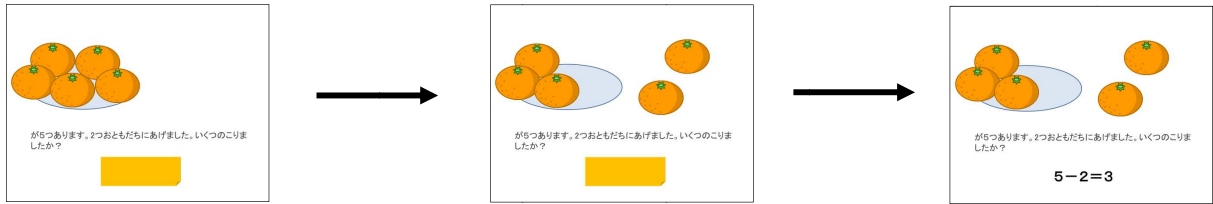


練習作品1) 算数教材

図形でお皿を書き、その上にイラストを挿入、アニメーションで動かす (軌跡のアニメーション)  
 式の部分を隠してクリックしてめくるようにする (終了のアニメーション: ワイプ)



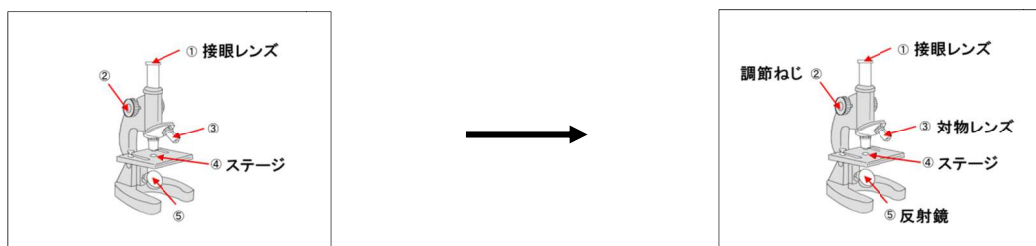
練習作品2) ○×クイズ

答えをクリックすると○・×のシートへジャンプする (ハイパーリンク: ドキュメント内)  
 写真をクリックするとHPが表示される (ハイパーリンク: ブラウズしたページ)

スライド①	スライド②	スライド③	スライド④
	正解 → ③ 不正解 → ④ 写真 → 日光東照宮	「次へ」 → ⑤	「もう一度」 → ②
スライド⑤	スライド⑥	スライド⑦	スライド⑪
正解 → ⑥ 不正解 → ⑦ 写真 → 姫路城	「次へ」 → ⑧	「もう一度」 → ⑤	

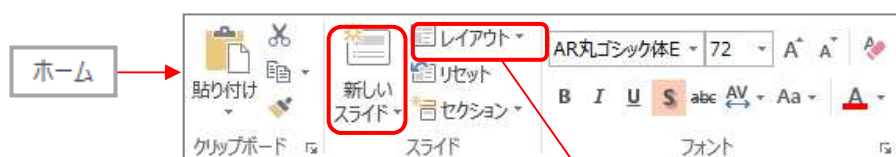
練習作品3) クリック教材

番号をクリックすると答えが表示される。(アニメーション)

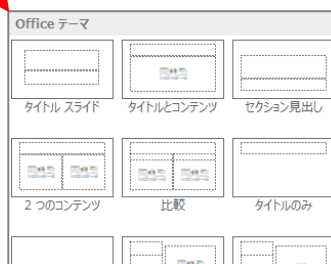


■ パワーポイント2013活用講座

新しいスライドを作成する



- 新しくスライドを挿入する  
新しいスライドから、テーマを選択する
- 現在のスライドのレイアウトを変更する場合  
レイアウト▼ から、テーマを選択する



スライドにデザインを付ける



- スライドにデザインテンプレートにてデザインを付ける
  - ・希望のデザイン上で、右クリックしてすべてのスライドに適用  
選択したスライドに適用などをクリックする



- ・デザインテンプレートの配色を変える  
配色をクリックし、希望の配色に変更する



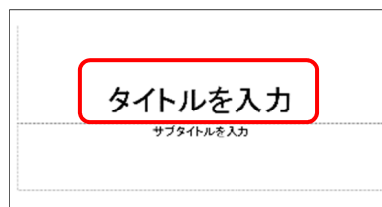
- スライドの背景に色や模様を付ける
  - ① 背景の書式設定を選択する
  - ② 塗りつぶしの種類を選択しグラデーションやパターンなどを設定する
  - ③ すべてに適用で全スライドに設定する

グラデーションの設定  
色の選択・・・該当の矢印をクリック→色を選択



## 文字を入力する

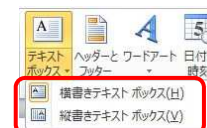
- 文字のレイアウト枠がある場合  
レイアウト枠内をクリックし(カーソルが表示される)文字を入力する



- 文字のレイアウト枠がない場合(テキストボックスを作成)



テキストボックス▼ を選択し、横・縦書きテキストボックスを指定し、画面上でドラッグして作成する



## 文字に書式を付ける

- 文字全体に装飾 → レイアウト枠をクリックし設定する
- 文字の一部に装飾 → 該当の部分の文字をドラッグして設定する

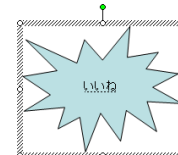


## 図形を作成・装飾

- 吹き出しや図形を作成する



図形 を選択し、任意の図形を指定し  
画面上でドラッグして作成する

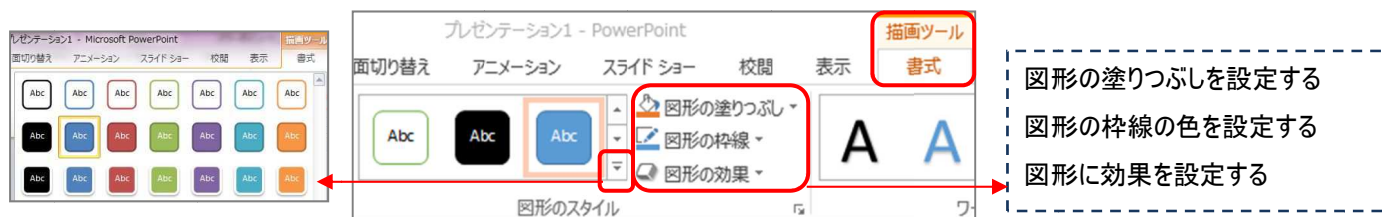


正方形、正円などを作成する場合は  
shiftキーを押しながらドラッグして作成する

図形内に文字を入力する場合  
作成した図形を選択し、直接入力する

- 図形に装飾をおこなう

作成した図形を選択すると、**描画ツール(書式)** が表示されるので、図形のスタイルを設定する



図形の塗りつぶしを設定する  
図形の枠線の色を設定する  
図形に効果を設定する

## アニメーションを付ける

○ 文字や写真にアニメーション(動き)を付ける



- ①対象のオブジェクトを選択し、アニメーションの種類を選択する
- ②動きのタイミングを設定する

### 動きの種類

**開始:** 非表示から表示させる動き

**強調:** 表示してあるものを動かす

**終了:** 表示から非表示にする動き

**アニメーションの軌跡:**

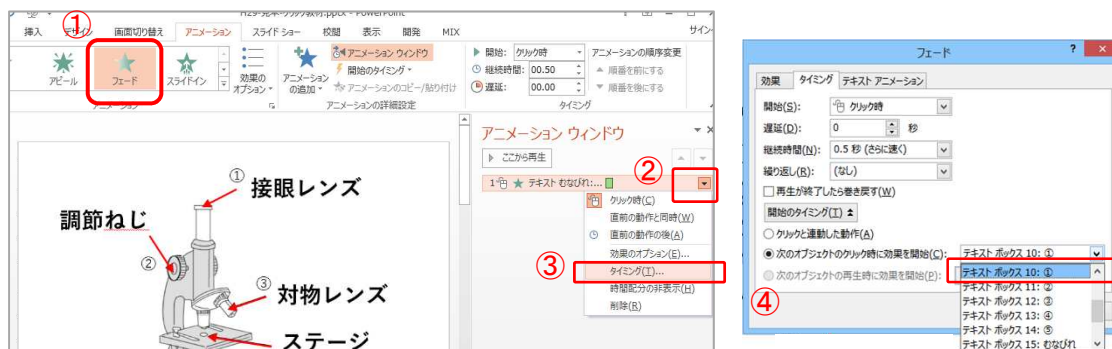
オブジェクトが A 地点から B 地点まで移動するときの動き



※設定されているアニメーションの一覧表示

## アニメーションの開始のタイミングを別のオブジェクトのクリックで行う

(アニメーションウィンドウを表示して作業を行います)



①開始のアニメーションをつける

②アニメーションウィンドウの項目の▼からタイミングを選択

③開始のタイミングをクリックする

④「次のオブジェクトのクリック時に効果を開始」にチェックを入れる

⑤開始させるオブジェクトを選択する

### One Point

オブジェクトの名前を変更すると設定がしやすい

①ホーム → 選択 → オブジェクトの選択と表示をクリック

②名前をダブルクリックして 変更する

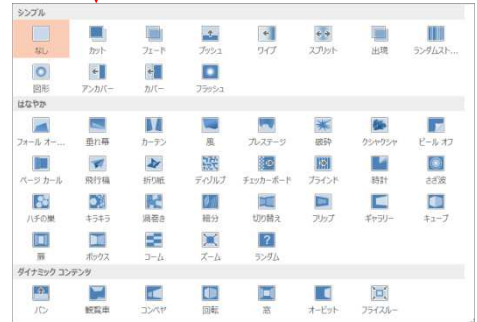


## 画面の切り替え効果を付ける(めくり・音)

- スライドを切り替える時のめくり方を設定する



- ① 切り替えの種類を選択
- ② 切り替えのタイミングを設定(クリック時・自動)  
(チェックを両方外すとクリックしても画面は切り替わらない)
- ③ 画面切り替え時に音を設定する
- ④ すべてのスライドに適用の場合クリックする



## スライドの複製(コピー)を行う

同じ様なスライドを何枚も作成する場合、元となるスライドを複製して利用すると効率が良い



- ① 複製元のスライド選択
- ② ホームのコピーの「複製」をクリック(ctrl + D)

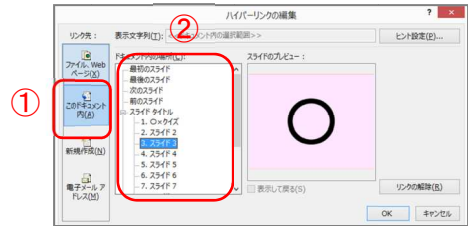
## リンクを貼る



リンクをつけたい場所を選択→挿入の「ハイパーリンク」を選択

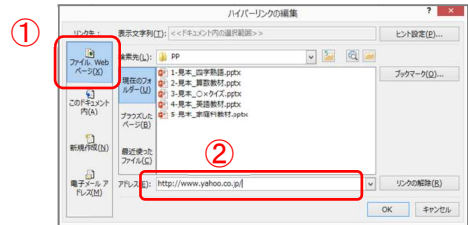
- ドキュメント内(他のスライド)へのジャンプ

- ①このドキュメント内を選択
- ②ジャンプ先のスライドを選択



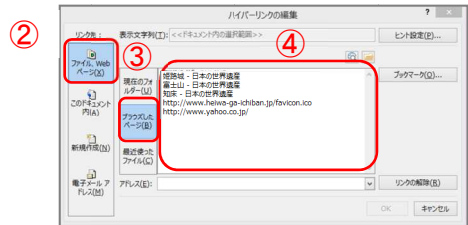
- Web ページへのリンク1

- ①ファイル、Web ページを選択
- ②アドレスに URL を入力



- Web ページへのリンク2

- ①リンク先の Web ページを開く
- ②ファイル、Web ページを選択
- ③ブラウズしたページを選択
- ④リンクするページを選択



## スライドショーを見る

○ スライドショーを再生する



最初からで表紙のスライドからスライドショーを開始する (F5)

現在のスライドからで現在選択されているスライドから開始する (Shift+F5)

プロジェクタを使用して発表する場合は  
 ① モニター→主モニターを選択する  
 ② 「発表者ツールを使用する」のチェックをはずす

○ プレゼンテーション中に別のスライドに切り替える

スライド番号 + 「Enter」を押すと指定のスライドに切り替わる

スライド実行時に画面左下にコントロールバーが表示される



- ① 前/次のスライドへ移動
- ② スライドに書き込み
- ③ スライドの拡大 (戻すには **Esc**)

## パワーポイントの保存



保存形式

編集できる形式で保存

(ファイルの種類: プレゼンテーション pptx)

すぐ上映できる形式で保存

(ファイルの種類: スライドショー ppsx)

## パワーポイントの印刷

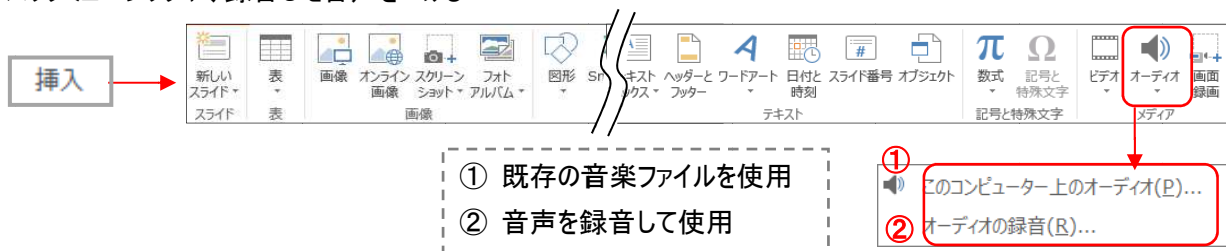
○ パワーポイントの画面を配布資料用などとして印刷する方法





資料として配布する場合は 6 スライド等で印刷する

## 音声を付ける


バックミュージックや、録音した音声をつける

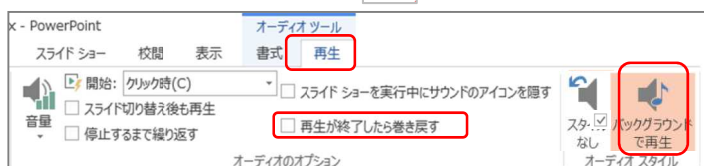


### ○ バックミュージックをつける

**オーディオ**  を選択し、「このコンピュータ上のオーディオ」で音楽ファイルを選択する（画面上に  が表示）



スライドが切り替わってもバックミュージックを流し続ける（オーディオツールで各種設定できる）

作成されたサウンドアイコン  をクリックし、**オーディオツール(再生)** から設定



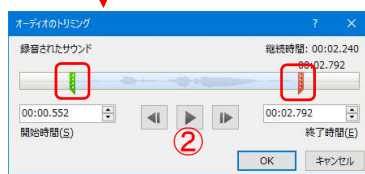
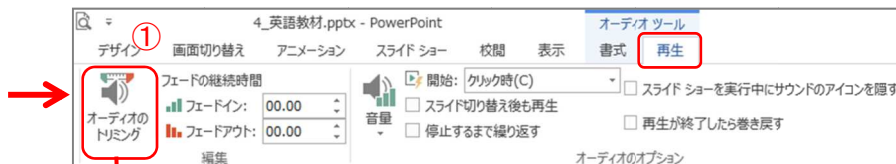
- ・「バックグラウンドで再生」をクリック
- ・「再生が終了したら巻き戻す」にチェックを入れる

### ○ 音声を録音してつける（※ マイクは最初から接続しておく）

**オーディオ**  を選択し、「オーディオの録音」を選択する  
サウンドの録音画面で録音ボタンで録音を開始する  
ストップボタンで録音を停止し、「OK」をクリックする（画面上に  が表示）



### 音源の不要な部分を削除する



- ① 対象のサウンドアイコンをクリック
- ② 「オーディオのトリミング」をクリック、開始位置、終了位置を設定する